

組合に相談しよう
 不払い相談、融資・税金相談、教育資金、サラ金、生活保護、社保未加入問題…
練馬支部 03-3825-5522

けんせつ北部

定価三十円

購読料は組合費に含まれています。

発行所
 東京土建一般労働組合
 城北ブロック会議
 東京都豊島区西池袋5-22-15
 板橋 (3963) 5325
 練馬 (3825) 5522
 豊島 (3986) 2471
 北 (3902) 7121
 発行人 代表者 川合 正人
 発行日1日、9日、17日、25日

持続可能な建設業をめざして

区内公共工事元請企業と懇談

練馬建設協議会との

パートナーシップに賛同広がる

東京土建と首都圏建設ユニオンでつくる練馬建設協議会は11月16日、持続可能な建設業に向けての協力をすすめるため、練馬区内の公共工事元請企業4社を訪問し懇談。

資材の高騰・不足はいまなお続く

懇談では、「高圧関係の資材の安定供給の見通しが立たず、先日、供給企業から供給・納期回答が困難との通知が届いた。材料が入らないので値段が決まらず、工程どおりにいかなくなる」、「ロシア・ウクライナ問題から原油高騰の影響を受けて、資材高騰で苦し



懇談する福岡共同代表(写真奥右)と金井特別幹事(同左)

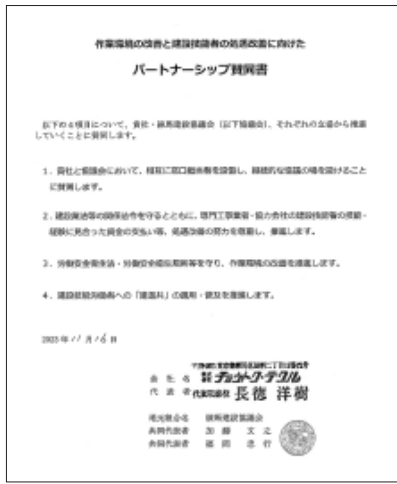
建設業の担い手確保では、「左官屋さんが高齢化して、いない」、「求人しても応募がない」と、若者が建設業に入職してこない危機感が共有されました。一方、外国人については「土木、塗装、シールで外国人多い」、

担い手確保は急務

また、練馬区発注工事の現状については、「電気の場合には区内業者を使っている」、「練馬区は他区に比べ発注件数が多い」という一方、「区の競争率が高くなっている。予定価格が合わなければ辞退する」、「電気工事業の設計労務単価は



懇談の後、賛同書を取りかわしました



「作業環境の改善と建設技能者の処遇改善に向けたパートナーシップ賛同書」

以下の4項目について、貴社・練馬建設協議会（以下、協議会）、それぞれの立場から推進していくことに賛同します。

1. 貴社と協議会において、相互に窓口担当者を設置し、継続的な協議の場を設けることに賛同します。
2. 建設業法等の関係法令を守るとともに、専門工事業者・協力会社の建設技能者の技能・経験に見合った賃金の支払い等、処遇改善の努力を尊重し、推進します。
3. 労働安全衛生法・労働安全衛生規則等を守り、作業環境の改善を推進します。
4. 建設技能労働者への「建退共」の適用・普及を推進します。

「働き方改革」「CCUS」の現状

2024年4月に迫った建設業の働き方改革に、実際は現場に出る話です。完全週休2日をすすめている。それ週休2日の工程にしているように工期を延ばし、「就業規則は、各

単価が上がってはいないが、給与は上げられていくしており、また資格取得の際には合格祝い金を渡している」との話が、

▼今年も、はや年の瀬。一年を振り返る時季を迎えた。しかし、振り返るところではなく、この瞬間も命の危険にさらされている人もいる。終わらないウクライナでの戦闘、そしてガザでのジェノサイドともいえるべき民間人への殺戮。どんな大義名分を掲げようと戦争は絶対にしてはならない。いまだに国家間では戦争を止める術(すべ)を知らないが、そのことを改めて思い知らされる▼一方、「新たな戦前」が話題となった今年。練馬区でも弾道ミサイルの飛来を想定した住民訓練が行われた。訓練自体は滑稽だったが、滑稽で済ますことはできない。戦争が知らず知らず私たちの日常に入り込むようになっている▼「新たな戦中」にならないために、私たち一人一人が真剣に考えるべき時に来ているのかもしれない。少なくとも、戦争と平和が国際的に問われているなか、日本が憲法にもとづいて国際平和にどういった役割を果たすべきかの議論もせず、庶民感覚とか離れた派閥の真金疑惑で右往左往している政府に、私たちの命を預けるわけにはいかない(文)



▼今年も、はや年の瀬。一年を振り返る時季を迎えた。しかし、振り返るところではなく、この瞬間も命の危険にさらされている人もいる。終わらないウクライナでの戦闘、そしてガザでのジェノサイドともいえるべき民間人への殺戮。どんな大義名分を掲げようと戦争は絶対にしてはならない。いまだに国家間では戦争を止める術(すべ)を知らないが、そのことを改めて思い知らされる▼一方、「新たな戦前」が話題となった今年。練馬区でも弾道ミサイルの飛来を想定した住民訓練が行われた。訓練自体は滑稽だったが、滑稽で済ますことはできない。戦争が知らず知らず私たちの日常に入り込むようになっている▼「新たな戦中」にならないために、私たち一人一人が真剣に考えるべき時に来ているのかもしれない。少なくとも、戦争と平和が国際的に問われているなか、日本が憲法にもとづいて国際平和にどういった役割を果たすべきかの議論もせず、庶民感覚とか離れた派閥の真金疑惑で右往左往している政府に、私たちの命を預けるわけにはいかない(文)

第46回秋の住宅デー

寒さに負けず地域と仲間の交流深める



工作教室コーナーはファミリー層で大盛況(富士見台分会)

富士見台分会の会場には
400人の来場者

11月12日に、全分会が27会場で開催した秋の住宅デー。全体で約600人の組合員・家族が運営にあたり、1700人余の来場者を迎えました。当日は、全体で700丁を超える包丁研ぎ、21件の住宅相談を受け付けました。豊玉分会の会場では、「ネットで調べてみたが、組合の方が安心して相談できる」と思い、小竹町から来ました」という御夫婦の住宅相談がありました。

急に冷え込んだ当日、田分会、「来場者は少
来場者はいつもより少な
い人出となりましたが、
包丁研ぎや工作教室に加
え、4年ぶりに飲食企画
にもとりくむなか、「久
しぶりのたこ焼きは大盛
況」(関町分会)、「来
場者の方は、みんな喜ん
で帰ってくれた」(土支
台分会の会場は過去最多
の400人の来場者で大
きな賑わいを見せまし
た。「寒さのせいか高齢
者の来場は少なめだった
が、若いファミリーがた
くさん来場してくれた」
とのこと。餅つきや工作
教室、射的などのゲーム
で楽しめました。クレイ
プ、フランクフルトも昼
頃には完売、包丁研ぎは
いつもより少なめでした



が、それでも170丁を
さばきました。
支部で唯一、毎年春秋
2回の住宅デーを継続開
催してきた富士見台分
会。「40人ほどの仲間の
協力で、今回も地域住民
に喜ばれるお祭りができ
ました」と、住宅デーが
「地域のお祭り」として
定着している姿が改めて
浮き彫りになりました。



ねりまこども食堂のみなさん(高松分会)



親子3代で住宅デー
(旭町光が丘分会)

14分会が防災企画にと
りくむ

地域にとって防災は重
大な関心事。14分会が防
災企画にとりくみまし
た。練馬区防災学習セン

防災士資格をもつ仲間
が講演(谷原台分会)

ターや消防署を招き、消
火器訓練やAED講習、
仲間が来場者に向けて講



たこ焼きは大忙し
(関町分会)

「ねりまこども食堂」が
初出店

高松分会の会場では、
地域の「ねりまこども食
堂のみなさんが初出店。
したこともたちを中心に
提供しました。来場者は

ロープワーク・簡易担架
の体験など、これまでの
チームNAMAZUの取
り組みが活かされていま
す。谷原台分会では、防
災士の資格を持つ分会の
仲間が来場者に向けて講

7分会が新しい会場を開
催するなど工夫をし、今
までの倍ぐらいの広さの
ある公園が新会場とな
り、当日や事前準備に
携わった組合員や、そ
ご家族の半数近くが新メ
ンバーという構成となり
ました(石神井)との
報告も。地域と組合員・
家族の交流を深めた1日
となりました。

「知らんけど!組合ガチ説明会」
新加入者・組合初心者28人が参加



高松分会の説明会

組合新加入
者・組合初心
者に組合の意
義や諸制度を
伝え、分会・
群への定着を
めざす「知ら
んけど!組合
ガチ説明会」
が11月27日、
18分会で開催
されました。
当日は、各
分会が新加入
者などに参加
をよびかける
なか、分会群
員86人に加
え、新加入者14人と組合
初心者14人が参加。今回
の説明会では、新加入者
に分会を身近に感じても
らうために分会がつくつ
た「ウチの分会こんなど
ころ」の紹介文をテキスト
トに盛り込み、組合への
理解を助けました。
説明会でのフリート
ークでは、10月から強行さ
れたインボイス制度に対
する意見や質問も出さ
れました。
このほか、各会場で医
療生協による健康診断な
どが取り組まれました。



支部に積み上げられた仲間のハガキ

10月・11月で取り組んだ財務省への予算要求ハガキは、目標6288枚に対し6395枚(到達率101.7%)の集約となりました。ご協力ありがとうございました。8月末に厚労省は国保組合への補助金として前年より27億1千万円増の総額273.2億5千万円を要求。財務省は各省庁

予算要求運動のしめくくり 財務省要請ハガキは6395枚

に対し自由に使える「裁量的経費」を前年度より1割の削減を求めているだけに、厚労省が特定健診・特定保健指導補助金等を増やしたのは、ハガキ要請行動や交渉団の申し入れを受けて私たちの思いを聞き入れてくれたといえます。厚労省の要求を実現すべく、ハガキに寄せられた仲間の思いを財務省にぶつけていきます。

賃金単価引き上げ 建設国保・仕事とくらしを守れ

11・17中央総決起大会



練馬支部の仲間も声を上げました

来年度予算が閣議決定される年末を目前に控え、11月17日、日比谷公園に全国から1812人の仲間が集結して「建設国保の育成・強化、賃金単価引き上げ、物価高騰から仕事とくらしを守る」を訴えました。

基調報告で勝野圭司全建総連書記長は国の2024年度予算案の概算要求が過去最大の114兆円規模となる一方、「防衛予算の増大を踏まえると、私たちの仕事や暮らしが厳しい状況であることは変わらない」と、引き続き要求実現のために声を上げようと呼びかけました。

集会には、衆議院議員の平沢勝栄(自民党)、枝野幸男(立民)、参議院議員の若松謙維(公明)、舟山康江(国民)、田村智子(共産)、福島みずほ(社民)の各氏も駆けつけ、政治の立場から「人材育成と環境改善に努力する」、「みなさんの怒りを全身で受け止める」と連帯と激励を表

述べてくれました。集会に先立つ午前中は、全建総連東京都連主催の全都建設労働者対都府県各会派への交渉行動。東京土建737人をはじめ17団体から947人が参加しました。練馬支部の肥野信彦副委員長が都の保健医療局、三角真弓副委員長が



都庁での対都要請行動

申しました。

発注工事で2次下請け業者が工事代金の不払いに遭った対応策についても迫りました。都の各局や

産業労働局の交渉団に参加。建設国保は建設産業で働く者の「命の綱」であり、補助にあたっては医療費の動向を適切に勘案し現行水準の確保を求めたほか、都

建材メーカー訴訟勝利へ 「はなみずきの会」原告団総会ひらく

11月21日 練馬、豊島、板橋、文京の5支部による「はなみずきの会」(建設アスベスト訴訟原告・石渡健康被害者交流会)の総会が東京土建技術研修セン

ターでひらかれ、全体で39人、練馬支部から原告11人が参加しました。建材メーカー訴訟勝利に向け、3年ぶりに顔を合わせた総会では、山岸一生衆議院議員(立憲)、鈴木隼人衆議院議員(自民)ら国会議員も来賓として出席。「国会でも建設アスベストの問題は早期に解決していけるよう強く訴え、原告の方々とともにたたかっていく」と力強い決意表明がありました。



参加した原告団のみなさん

「はなみずきの会」(建設アスベスト訴訟原告・石渡健康被害者交流会)の総会が東京土建技術研修セン

日本平和大会in鹿児島 全国から9000人

11月11日から3日間、争国家つくりストップ鹿児島市で「大軍拡・戦！」「憲法9条活かした平和外交で非核平和のアジアを掲げる日本平和大会」が4年ぶりに現地開催され、全国各地から9000人(他に全国30か所からオンライン参加)が集結。練馬からは2人、うち練馬支部から書記1人が参加しました。



戦争は絶対ダメ

映画「あの日のオルガン」上映会

戦争の「保育園疎開」を描いた映画「あの日のオルガン」上映会が11月24日、生涯学習センターで開催され317人が鑑賞に訪れました。練馬支部からは女性を中心に61人が参加。「いまもウクライナやガザなど悲惨な戦闘が続くなか、戦争を起してはいけない」と声をあげていくことの大切さをあらためて実感しました。また、「戦争絶対ダメ」の感想が多数寄せられました。

では、韓国・ウクライナ・ベルギーの平和団体からの連帯のあいさつ、全国各地の基地反対運動や軍事基地はいらない！鹿兒島市(まげしま)に平和運動の取り組みが報告されました。また、国連憲章にあきらかに違反するイスラエルのガザ侵攻が続くなか、国・政府のレベルではなく、世界の多くの国民・市民が平和を願う声を各地であげている「今」という時

代を浮き彫りにする集会となりました。3日目には種子島で「馬毛島(まげしま)に軍事基地はいらない！」と全国の交流集会が開かれ、「安保3文書」の具体化による軍事拡大の危険性の現実を学び、集会后は馬毛島の見える港までパレードし基地に苦しむ全国の経験や思いを共有しました。



池袋西口で宣伝行動

の展望」について、板橋支部が地域再開発におけるアスベスト対策について報告しました。また、昼食時には参加者全員にマイクを回し、思いを伝え合いました。総会後は、池袋西口で宣伝・署名行動。用意したチラシは全て配布し、通りがかった人は足を止めて宣伝行動に聞き入っていました。

総会では、建設アスベスト事務局長が「建設アスベスト訴訟全国連絡会清水スト訴訟の現局面と今後

秋のバスハイク

女性の会「家族で参加楽しかった」

11月19日、女性の会・秋の支部定例会「ワイン工場&石和温泉和食膳&ぶどう狩りバスハイク」に、20分前から93人(子ども17人を含む)が参加し、バス2台の運行で実施しました。女性の会新加入者も8人参加しました。

当日は天候に恵まれ、州市勝沼地区が発祥の地、山・南アルプス連峰の絶景を眺めることができました。「甲州」の柔らかくジュ

「アートの会」の方とも久しぶりにお話

バスハイクはいい、「家族で参加できて良かった」との声。分会を超え多くの参加者で交流できたバスツアーとなりました。



ブドウ狩りも楽しみました

アートの会「食事とお酒で楽しんだ」

11月26日、秋のバスハイク「沼田・りんご狩りとゆぼとの体験・川場温泉での昼食と酒造見学の旅」を行い、32人が参加

しました。寒波の予報のなか出発前には小雨もぱらつきましたが、群馬県田園でりんご狩り。冷えた美味しいりんごを食べた後は、道の駅・川場

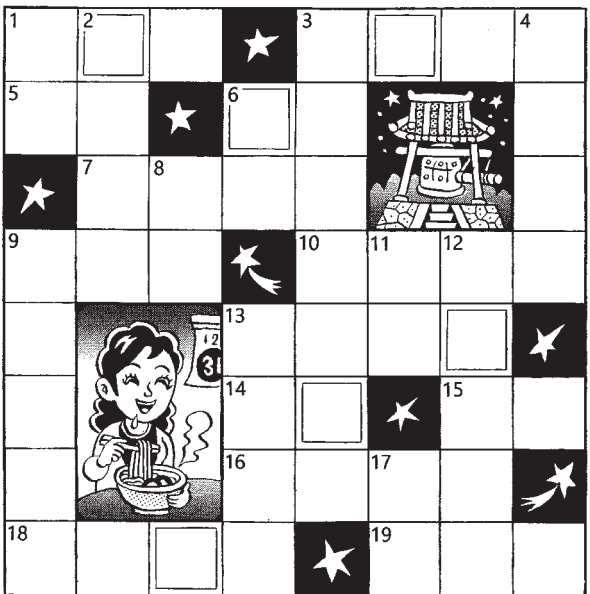
陽気になりました。関越道を降りてすぐ原と、ゆぼとの体験。会員同士の交流を深める旅となりました。



食事をとりながらの参加者交流

クロスワードパズル

《解き方》イラストをヒントにして、二重ワクの6文字をうまく並べてできる言葉は？ (作・モロズミ勝)



ヨコのカギ

- 1 12月最後の日
- 3 正月の遊びの一つです
- 5 ……至。…眠。越
- 6 ドストエフスキーの
- 7 長編小説罪と…」
- 9 とおりみちのこと
- 10 過去の出来事で深く心に残っている事柄
- 13 一昨年のことでした
- 14 スキヤキの肉
- 15 パスカルの言葉。「人間は考える…であります
- 16 羽根を突く道具
- 18 もめんのことです
- 19 コロンブスは立てました
- 2 茨城県の県庁所在地
- 12 考えが堅くて、ゆうずうがきかない人
- 13 トップラン(凸版)の反対の凹版。なんて読む？
- 17 まな…の上の鯉

タテのカギ

- 1 茨城県の県庁所在地
- 2 拝啓の手紙の結びは
- 3 海馬ともいう竜の子ども？
- 4 スキヤーでにぎわ
- 6 トゲのある愛の花
- 8 反対語はアマ
- 9 新1万円札の肖像画は渋沢栄一。新5千円札は？
- 11 マッチ1本、火事の

求人

土木・RC・外構工(正規1人) 経験者優遇・見習い・要普免/現場管理スタッフ(正規1人) 経験者優遇・要普免 たかなぎ建設株式会社 (富士見台分会) 練馬区富士見台2-17-19 コーポラス I306 090-3470-9704

通信工(正規1人) 経験者優遇・見習い・要普免 GREENS (南田中分会)

10月9日号(2729号)のクロスワードパズル当選者 答え ホームラン王 (ホームラン王) 当選者 桜台分会 三上紀美子さん 大泉東分会 矢吹光英さん 関町分会 梶野政隆さん 早宮分会 早瀬八重子さん 早宮分会 早瀬由香里さん たくさんのご応募ありがとうございました。

クロスワードパズルの正解を答えてお送りいただいた方の中から、抽選で5人の方に図書カード(500円分)をお送りします。 【宛先】〒176-0023 練馬区中村北1-6-2 東京土建練馬支部「読者のひろば」係 【締め切り】2024年1月26日 (金) 支部到着分まで 余白にお便りやイラストを自由にお書き下さい。たくさんのご応募お待ちしております。